

# 令和元年 死亡災害発生事例

令和元年確定

番号	発生月	発生時間帯	業種	事業場規模	災害発生のあらまし	事故の型	起因物
1	1月	1時	陸上貨物運送事業 (一般貨物自動車運送業)	50～99人	被災者はトラックを運転中、前方で信号待ちをしていたタンクローリーに追突し、運転席に挟まれ、死亡したものの。	交通事故 (道路)	トラック
2	2月	9時	建設業 (鉄骨・鉄筋 コンクリート 造家屋建築工 事業)	10～29人	倉庫棟改築工事において、庇のスレート材を撤去するため、庇の上に上がったところ、スレートを踏み抜き、高さ約5.2mから墜落し、死亡したものの。	墜落・転落	屋根、はり、 もや、けた、 合掌
3	2月	14時	その他 (畜産業)	10～29人	潤滑油が入った容量20リットルの缶を手で持ち運搬中、バランスを崩して高さ1メートルの階段から墜落し、頭部を強打して死亡したものの。	墜落・転落	階段、棧橋
4	2月	14時	貨物取扱業 (陸上貨物取 扱業)	1～9人	被災者は、高さ2.4mのパレットステージ上で、荷揚げの際取り外したステージの端部の手すりを元に戻すことなく作業を行っていたところ、ステージの端部から墜落し、死亡したものの。	墜落・転落	作業床・歩み 板
5	2月	10時	建設業 (道路建設工 事業)	10～29人	市道の側溝の敷設替工事において、U字溝を設置するため、掘削した溝の内部で作業していたころ、付近のブロック塀が倒れ、下敷きとなり、死亡したものの。	崩壊・倒壊	建築物・構築 物
6	2月	18時	製造業 (紙加工品製 造業)	50～99人	事業場工場内で被災者が、不良品段ボール等を細かく裁断するシュレッターに、段ボールの切れ端を投入する作業に従事していたところ、当該機械のロール状の歯車に手から頭部まで巻き込まれ、死亡したものの。	はさまれ、巻 き込まれ	混合機、粉碎 機

# 令和元年 死亡災害発生事例

令和元年確定

番号	発生月	発生時間帯	業種	事業場規模	災害発生のあらまし	事故の型	起因物
7	3月	9時	建設業 (その他の建設業)	10～29人	ドラグ・ショベルのバケットに付属しているフックに部材を掛けて吊り上げ、旋回したところ、機体がバランスを崩して転倒し、ブームと地面近くの配管に頭部を挟まれ、死亡したものの。	転倒	堀削用機械
8	3月	15時	建設業 (建築設備工事業)	1～9人	ガス管撤去工事において、解体予定の住宅の敷地内で、地中のガス管閉栓のため、手掘りにより掘削作業を行っていたところ、漏洩したガスを吸い、死亡したものの。	有害物等との接触	可燃性のガス
9	3月	16時	建設業 (木造家屋建築工事業)	1～9人	木造住宅新築工事において、一側足場を組み立て終了後、足場の4層目(高さ約8m)で足場周囲のネットを留めていたところ、墜落し、死亡したものの。	墜落・転落	足場
10	3月	16時	建設業 (橋梁建設工事業)	1～9人	橋梁建設工事において、ドラグ・ショベルを旋回したところ、ドラグ・ショベルの胴体と隣で停車中のトラックの車体との間に挟まれ、死亡したものの。	はさまれ・巻き込まれ	堀削用機械
11	4月	13時	その他 (新聞販売業)	10～29人	新聞配達のためバイクで事業場を出発した被災者が、出発して間もなく転倒し、頭部等を強打し、死亡したものの。	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク
12	5月	13時	陸上貨物運送事業 (一般貨物自動車運送業)	10～29人	トラック運転者がトラックの鳥居上から荷台に積まれた金属の切り粉の中に転落し、埋もれ、窒息し死亡したものの。	墜落・転落	トラック

# 令和元年 死亡災害発生事例

令和元年確定

番号	発生月	発生時間帯	業種	事業場規模	災害発生のあらまし	事故の型	起因物
13	6月	16時	建設業 (機械器具設置工事業)	1～9名	倉庫内の中二階設置工事において、壁に立てかけた門型の鉄骨製の部材に梁をボルトで固定しようとしたところ、門型の部材が倒れ、頭部に激突し、死亡したものの。	崩壊・倒壊	建築物・構築物
14	7月	17時	建設業 (電気通信工事業)	30～49名	電力供給線の改修工事において、誤って左手と腹部が電線に接触して感電し、死亡したものの。	感電	送配電線等
15	7月	11時	その他 (銀行・信託業)	10～29名	被災者がミニバイクで優先道路を走行中、信号機のない交差点において、一時停止を無視したトラックと衝突し、頭部を強打し、死亡したものの。	交通事故 (道路)	トラック
16	7月	10時	その他 (産業廃棄物処理業)	1～9名	ガソリン携行缶のエア調整ねじと給油口を同時に開けたところ、ガソリンの可燃性ガスが一気に大気中に放出したため、静電気が発生し発火、引火し、死亡したものの。	火災	引火物のもの
17	7月	14時	建設業 (その他の土木工事業)	10～29名	浄水場の改修工事において、管を支えるコンクリート製の台の下側をはつり作業中、重さ約6トンのコンクリート製の台が崩壊して落下し、頭部に当たり、死亡したものの。	崩壊・倒壊	建築物・構築物
18	7月	9時	陸上貨物運送事業 (陸上貨物取扱業)	100～299名	被災者がフォークリフト(オーダーピッキングトラック)を使用してラックから荷を取ろうとした際に、高さ約3メートルの運転席の位置から墜落し、死亡したものの。	墜落・転落	フォークリフト

# 令和元年 死亡災害発生事例

令和元年確定

番号	発生日	発生時間帯	業種	事業場規模	災害発生のあらまし	事故の型	起因物
19	8月	4時	陸上貨物運送事業 (一般貨物自動車運送業)	1～9名	出張先構内で被災者が荷下ろし作業の準備のため、貨物自動車の荷台のウイング及びあおりを開いた際、ロールボックスパレット(荷の重量約425キログラム)1台が荷台から飛び出し、被災者に当たって転倒し、頭部をコンクリート床に打ち付け死亡したものの。	飛来、落下	人力運搬機
20	8月	14時	その他 (郵便業)	300～499名	被災者は配達業務中、熱中症により路上で倒れ、救急搬送されるも死亡したものの。	高温・低温の物との接触	高温・低温環境
21	8月	6時	陸上貨物運送事業 (一般貨物自動車運送業)	10～29名	被災者はトラックを運転中、赤信号で止まっていたトラックに追突し、死亡したものの。	交通事故 (道路)	トラック
22・23	9月	11時	その他 (その他の廃棄物処理業)	10～29名	残飯を原材料としたリサイクル飼料の製造工程において、被災者Aが飼料製造機のホッパー内に入ったところ、酸素欠乏により死亡した。また、被災者Aを救助しようとして同所に入った被災者Bも酸素欠乏により死亡したものの。	有害物等との接触	異常環境等
24	9月	23時	その他 (その他の清掃・と畜業)	10～29名	車道のマンホールを開けて清掃作業を行っていたところ、被災者の後方であった作業車にダンプカーが追突し、玉突きされた作業車に轢かれて死亡したものの。	交通事故 (道路)	トラック
25	10月	21時	製造業 (金属プレス製品製造業)	100～299人	工場内の高さ3.5mにあるプレス金型置場において、被災者は2段に重ねた金型のうち上段の金型をクレーンでつり上げ中、玉掛け用具から外れて崩れ落ちた金型に激突され、金型とともに置場から墜落し、死亡したものの。	激突され	クレーン

# 令和元年 死亡災害発生事例

令和元年確定

番号	発生日	発生時間帯	業種	事業場規模	災害発生のあらまし	事故の型	起因物
26	10月	17時	陸上貨物運送事業 (一般貨物自動車運送業)	100～299人	倉庫で荷積み後、トラック荷台の扉を閉めるため、後退ギアに入れたまま駐車ブレーキをかけて運転席から降り、トラック後方に回り込んだところ、駐車ブレーキが利かず、後退したトラックと建物に挟まれて死亡したものの。	はさまれ・巻き込まれ	トラック
27	10月	14時	その他 (新聞販売業)	10～29名	バイクで新聞配達中、信号機のない市道交差点で軽自動車にはねられ、街路灯に衝突して頭を打ち死亡したものの。	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク
28	11月	11時	その他 (その他の商業)	10～29名	棚に扇風機を置くために、脚立をはしご状にして立てかけて昇りはじめたところ、脚立がすべって倒れ、約70センチメートル下の床に転落し、死亡したものの。	墜落・転落	はしご等
29	11月	8時	陸上貨物運送事業 (一般貨物自動車運送業)	10～29名	飼料運搬車に飼料を積み込む作業を行っていたところ、高さ2.35メートルの飼料タンク上から墜落し、死亡したものの。	墜落・転落	トラック
30	11月	11時	製造業 (セメント・同製品製造業)	50～99人	天井クレーンで荷(コンクリートパイプ及びその型枠)を運搬中、別の型枠のボルトを緩める作業を行っていた被災者が型枠と荷の間に挟まれて死亡したものの。	はさまれ、巻き込まれ	クレーン
31	11月	9時	その他 (産業廃棄物処理業)	100～299人	被災者が坂道で廃棄物回収のための貨物自動車を停車して降車したところ、ギアがニュートラルでサイドブレーキが完全に引かれていなかったため貨物自動車が逸走し始め、止めようとして立ちはだかり、胴体を轢かれて死亡したものの。	はさまれ、巻き込まれ	トラック

## 令和元年 死亡災害発生事例

令和元年確定

番号	発生月	発生時間帯	業種	事業場規模	災害発生のあらまし	事故の型	起因物
32	12月	12時	建設業 (木造家屋建築工事業)	1～9人	新築工事現場で被災者が梁間にベニヤ板を渡し、その板上で柱にシートを取り付ける作業中、板上から約6メートル下の地面に墜落して死亡したもの。	墜落・転落	屋根、はり、もや、けた、合掌
33	12月	8時	製造業 (その他の製造業)	100～299人	ラックの在庫確認のため、倉庫内のクレーン点検用に設置されている梯子に昇ったところ、梯子から墜落して死亡したもの。	墜落・転落	クレーン